

令和5年10月吉日

会員各位

丹羽 貞仁 後援会  
会長 植松 由紀子

初春新派公演「東京物語」（案内）

新派百三十五年を記念して、下記のとおり名作「東京物語」を上演します。

是非、ご来場、鑑賞くださいますようご案内申し上げます。

記

- 日 時 令和5年1月8日（月）11時00分開演  
期間：2024年1月2日（火）～26日（金）  
※他の期日については、ご希望の日時をご記入ください。
- 会場：三越劇場  
(東京都中央区日本橋室町1-4-1 日本橋三越本店本館6階)
- チケット料金 9500円
- 申し込み方法

郵便局備え付けの郵便払込用紙（ネットバンキング）にて、以下の口座へ払い込み願います。

口座記号							口座番号						
0	2	2	7	0	-	4	-		6	3	0	6	8

加入者名 丹羽貞仁後援会 ○11月末日までにお支払い方願います。

- 公演日程

2024年 1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
午前の部 11:00	●	●	●	●	●	●	●	休	●	●	●	●	●	●	●	休	●	●	●	●	●	●	●	●	
午後の部 15:00	★	●		●				休演日								休演日	●	●	●	●	●	●	●	●	

★2日のみ13:00開演

ご観劇料：9,500円（全席指定・税込）

昭和28年の夏。尾道で暮らす老夫婦の妻・とみ（水谷八重子）と夫・周吉（田口守）は離れて暮らす息子たちに会いに上京する。開業医の長男・幸一（丹羽貞仁）は往診などで忙しく、上京した両親の世話を妻・文子（石原舞子）と幸一の妹・志げ（波乃久里子）に押し付けてしまう。しかし、志げもまた日々の生活に追われており、幸一と志げは両親に熱海旅行を提案する。とみと周吉は熱海に向かうが、旅館のあまりの騒がしさに早々と東京に戻ってしまう。周吉は旧友と朝まで居酒屋で飲み明かすが酔いつぶれ、飲み屋の女将・加代（河合雪之丞）に介抱してもらう。一方、とみは戦死した次男の妻・紀子（瀬戸摩純）のアパートに泊めさせてもらうことになる。

上京中、紀子の優しさに触れる二人だったが、実の子どもたちに蔑ろにされ寂しさを感じ、やがて尾道へ帰ることにする……。

東京を訪ねる老夫婦の妻・とみ（映画では東山千栄子）を水谷八重子、夫・周吉（笠智衆）を田口守、戦死した次男の妻・紀子（原節子）を瀬戸摩純、長男・幸一（山村聰）を丹羽貞仁、幸一の妻・文子（三宅邦子）を石原舞子、飲み屋の女将・加代（桜むつ子）を河合雪之丞、そして、長女・志げ（杉村春子）を波乃久里子が演じます。

創始135年を迎えた劇団新派が、総力を挙げて舞台版『東京物語』をお贈りいたします。

